



スピーチをしている北野理事長

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

7月20日、午後5時45分よりホテルグリーンプラザ白馬(長野県北安曇郡小谷村)にて礎の石孤児院活動報告会が行われました。

東京事務局スタッフである木原ヨハネ氏の司会から始まり、順次各孤児院の報告が行われました。会場では映像をスクリーンに映し出し、フィリピンからは現地責任者のエレン・V・タイロス氏より、ビデオレターにてコロナ禍の中でも変わらぬ支援への感謝と子どもたちが学校を無事に卒業し、就職へと動き出しているとの報告がありました。ザンビア孤児院現地責任者の桜子ムタレ氏よりオンラインにて、スラム街に就学支援の一環として小中学生のHIV孤児を対象に運営されている学校にて、授業、給食を主に約50名の生徒を中心に支援しているとのこと。さらにセカンダリーハウスとして購入済みの土地に、高校生を対象に支援する予定で学校建設に向けて動き出しているとのことでした。カンボジア孤児院では現地責任者のルツ前田氏よりオンラインにて、福祉に関する国の再認可を待っているとのことでした。また、学校を卒業した子どもたちの就労支援をしているとのこと、また、カンボジアの子どもたちが動画で支援者に向けて支援のお礼をされました。会の終盤、副理事長の木原真(きはらまこと)氏より、最近ではJICAなど政府機関からの支援も増え、これから本格的な働きになっていくのでさらなる支援をお願いしたいとのこと、最後に理事長の北野直人(きたのなおと)氏より世界に向けての働きとしてともに働いていきたいと各々の挨拶がなされ、閉会となりました。

さらに変わらぬ御支援、御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2022年7月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥9,689,537	¥289,620	¥25,889	¥9,953,268

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

PayPal



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。